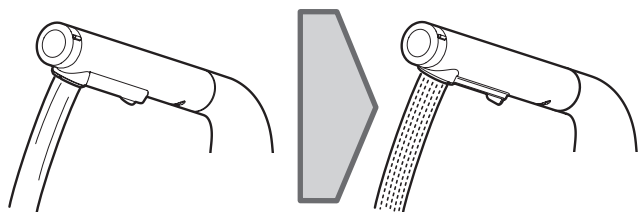


ご案内

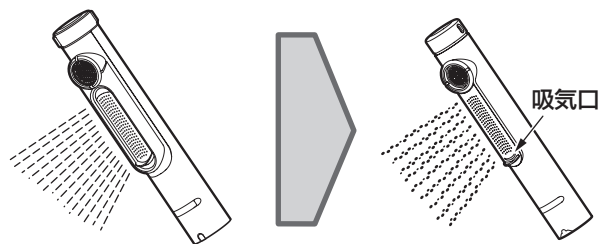
節水効果を向上させたシャワーヘッドに変更となりました。それに伴い、デザインが一部変更となります。

■一本吐水が、整流からソフトに変わります。



●ソフト吐水
水に空気を含ませているので水はね、飛び散りがより少なくなります。

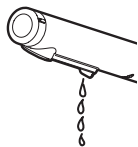
■シャワーがエアイン仕様に変わります。



●エアインシャワー
水に空気を含ませることで、水粒の一粒一粒をボリュームアップ。少ない水でしっかり洗え、節水効果を高めます。

注意

シャワーの水を止めたあと、吐水口部からしばらく水が垂れることがあります。これはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。(故障ではありません。)



TOTO

取替説明書

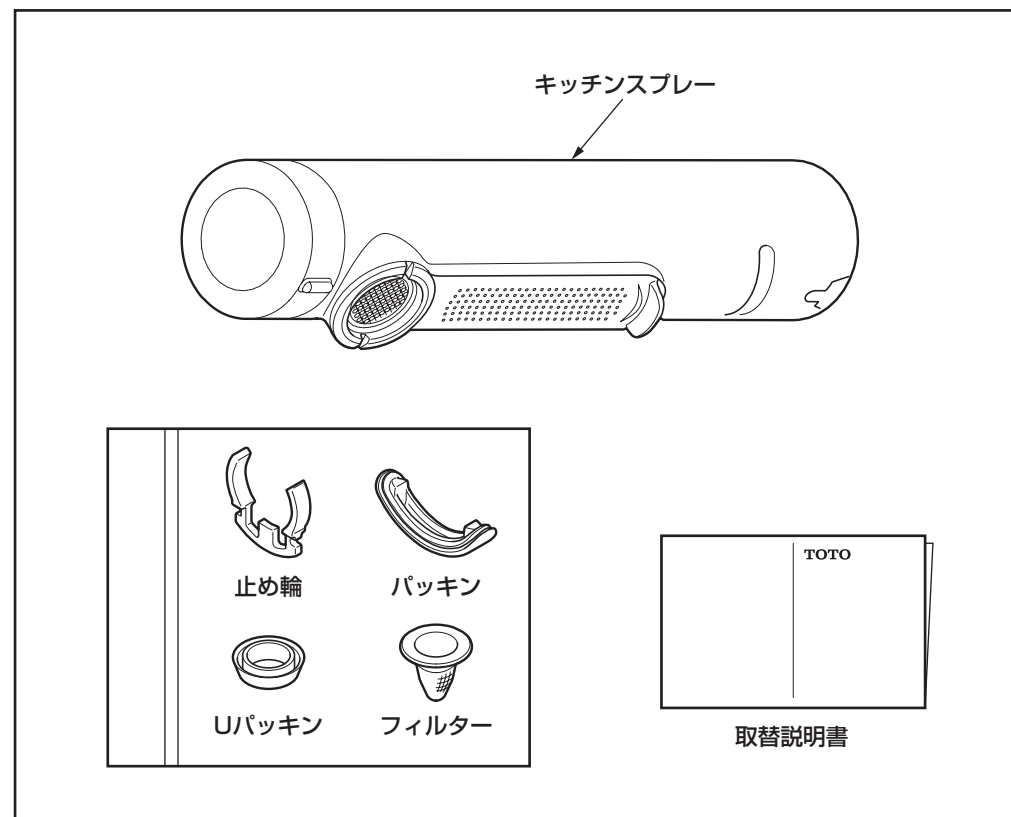
シャワーヘッド取替要領 (TKN35P型補修用)

THC63A型

商品の機能が十分に発揮されるように、この取替説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

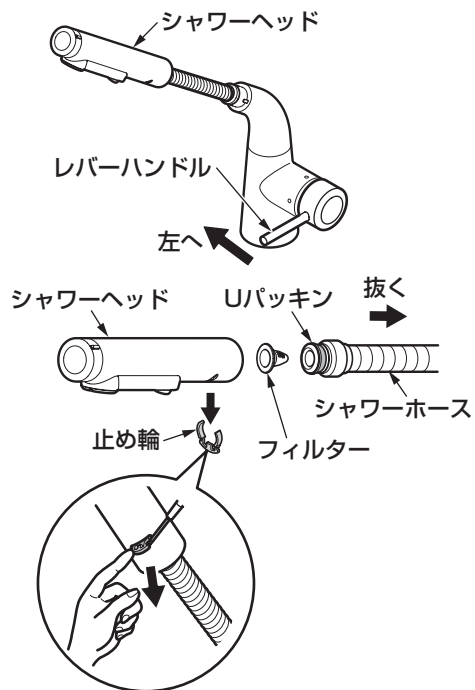
1 部品の確認

次の部品があることを確認してください。



2

取り外し手順

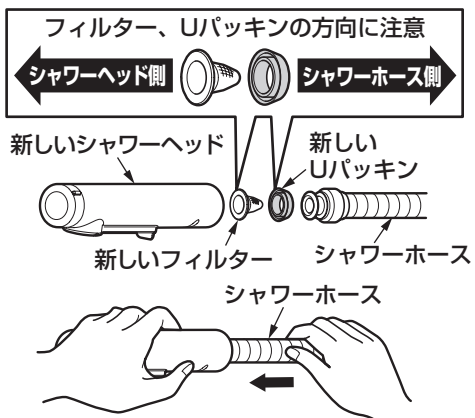


1. レバーハンドルを左へ動かして水を止める。
2. シャワーヘッドを引き出す。
3. 精密ドライバーまたは先端の細いマイナスドライバーなどで止め輪を取り外す。
4. シャワーホースを抜き、シャワーホース先端に入ったフィルターとUパッキンを取り外す。

フィルターとUパッキンは、新しいものに取り替えます。

3-1

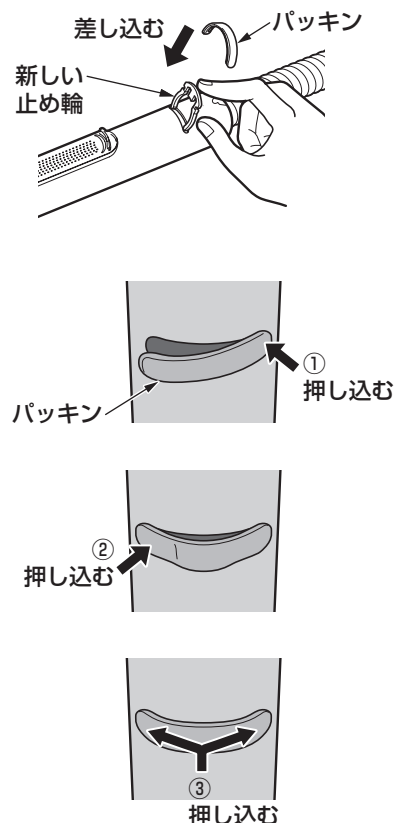
取り付け手順



1. フィルターとUパッキンをシャワーホースに取り付け、シャワーホースをシャワーヘッドの奥に当たるまで差し込む。

フィルター、Uパッキンの向きに注意してください。

3-2



2. 新しい止め輪を差し込む。

シャワーホースが十分に差し込まれていないと止め輪が取り付けません。古い止め輪を取り付けないように注意してください。

3. パッキンをシャワーヘッドに差し込む。

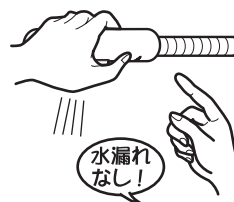
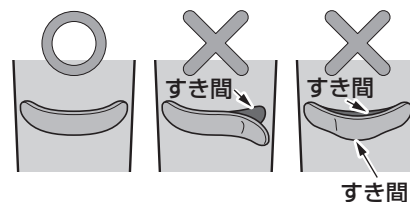
パッキンを水にぬらしてから行くと、差し込みやすくなります。

- ①パッキンの片側を押し込む。

- ②反対側を押し込む。

- ③中央部を押し込み、指を左右に滑らせてパッキンを全周確実に差し込む。

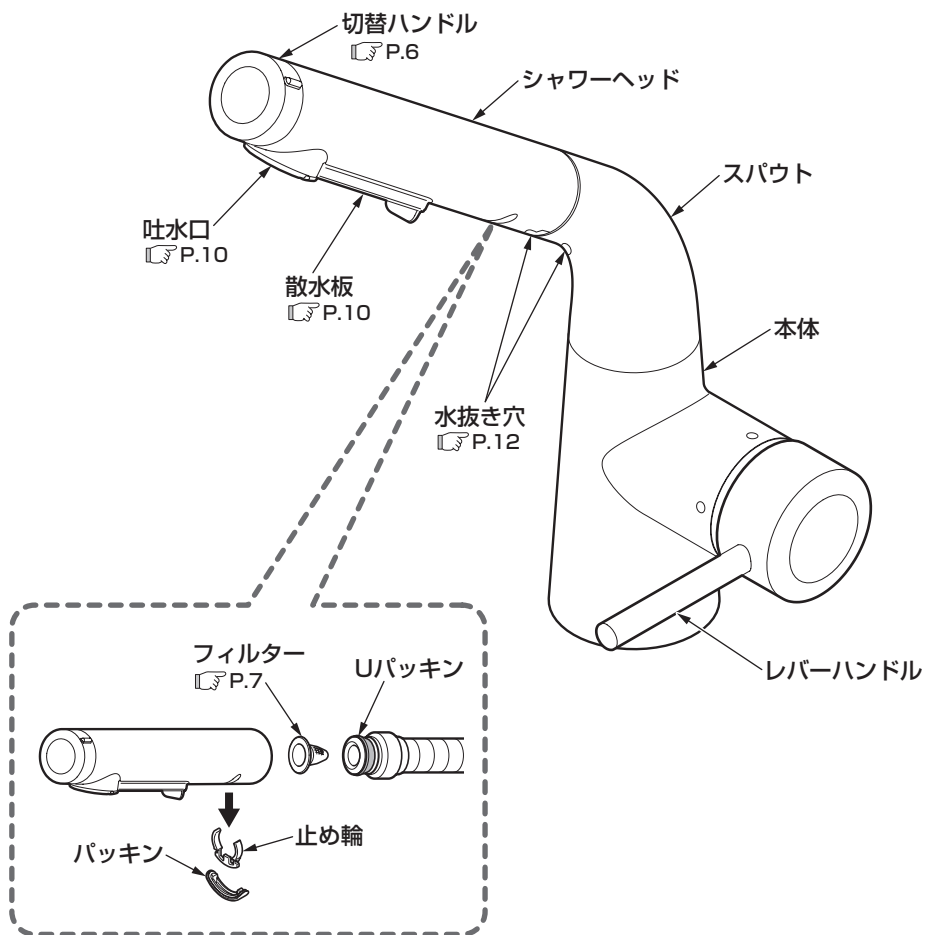
シャワーヘッドとパッキンの間にすき間があるとシャワーヘッド内部に水が浸入するおそれがあります。



4. シャワーヘッドを引き出した状態で水を出し、ホース接続部からの水漏れがないことを確認する。

シャワーヘッド取扱説明

各部のなまえ



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

警告

必ず実行	フィルターの掃除をする際は、レバーハンドルを閉めてから、パッキン、止め輪を外す また、シャワーホースが熱くないことを確認する (P.7を参照してください)	レバーハンドル 閉める フィルター パッキン 止め輪
	高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

注意

禁止	水抜き穴をふさがない シャワーヘッドやスパウト周辺から入った水が排出されず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	水抜き穴
	シャワーホースやホース引出口・水抜き穴に水をかけない シャワーホースやホース引出口・水抜き穴に水がかかると、ホースを伝って水がキャビネット内に浸入するおそれがあります。	ホース引出口 水抜き穴 シャワーホース

使いかた

吐水の切り替え

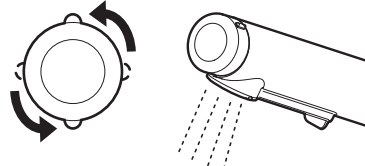


切替ハンドルを回す。

左に回すと一本吐水、右に回すとエアインシャワーに切り替わります。

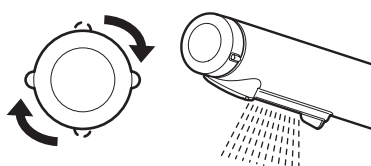
切替ハンドルは、しっかりと止まるまで回して切り替えてください。

<一本吐水>



水くみなどに便利です。

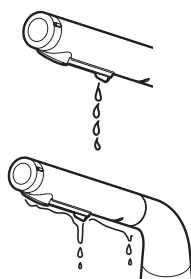
<エアインシャワー>



食器洗いやシンク洗いするときなどに便利です。

注意

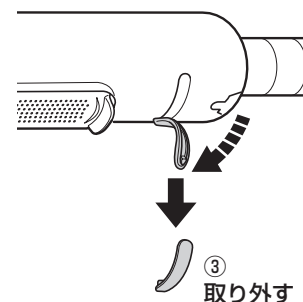
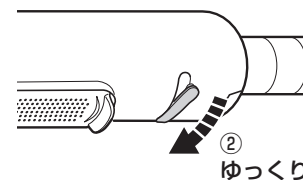
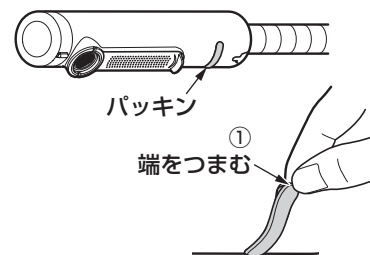
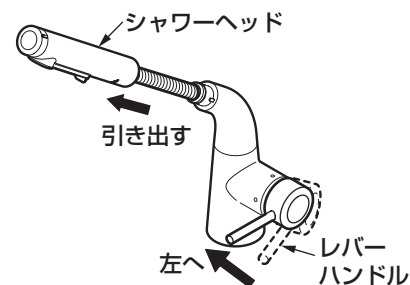
- 一本吐水およびエアインシャワーは、水と空気を混合しているため、シャワーヘッド内部で吸気音が発生しますが、故障ではありません。
- 一本吐水とエアインシャワーが完全に切り替わっていない場合は、シャワーヘッド内部や吸気口などから水漏れすることがあります。
- 散水板やフィルターが詰まると吸気口などから水が漏れることがあります。そのときには散水板やフィルターのお手入れ(P.7~11)を参照してください。
- シャワーの水を止めたあと、吐水口部からしばらく水が垂れることがあります。これはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。(故障ではありません。)数分間止まらないときは、レバーハンドルが完全に閉まっているか確認してください。
- 吐水が散水板を伝わって流れているときは、レバーハンドルで流量を調節して散水板を伝わらないようにしてください。



日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

フィルターのお手入れ



1. レバーハンドルを左に動かす。

2. シャワーヘッドを引き出す。

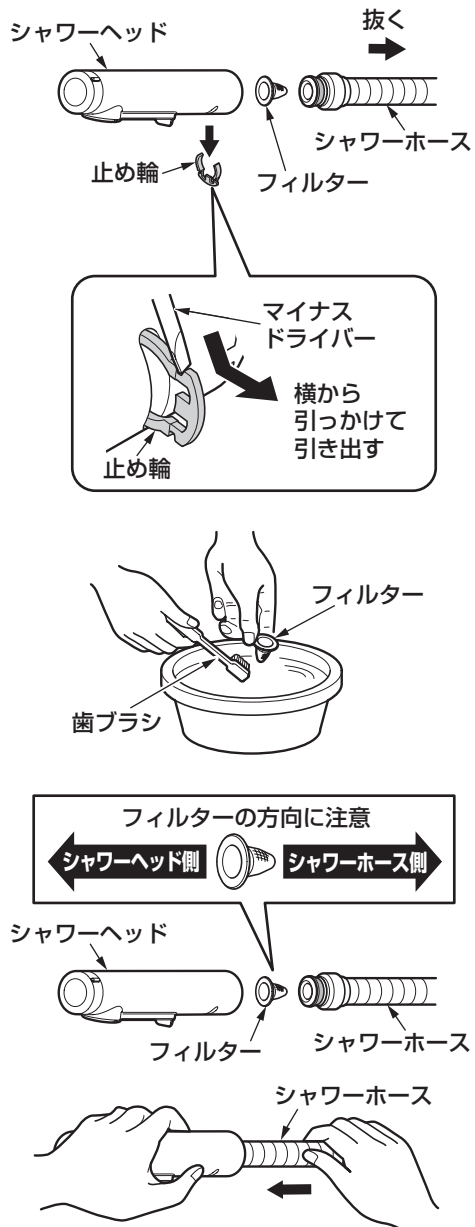
3. パッキンを取り外す。

① 指先でパッキンの端をつまむ。

② 矢印の方向にゆっくりとパッキンを引っ張る。

③ パッキンの端が外れたらそのまま矢印方向に引っ張り取り外す。

取り外したパッキンを紛失しないように注意してください。



4. マイナスドライバーなどで止め輪を取り外す。

※めっき表面を傷つけないように注意してください。
 ※取り外した止め輪を紛失しないように注意してください。

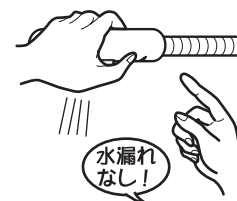
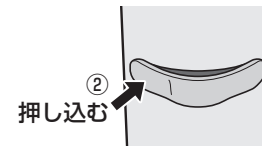
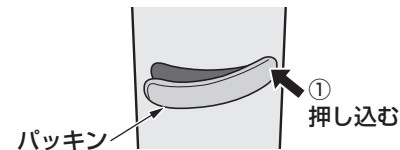
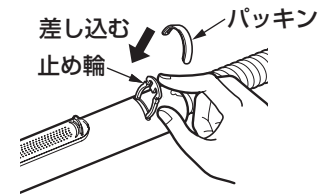
5. シャワーホースを抜き、先端に付いているフィルターを取り出す。

フィルターを落としてなくさないように注意してください。

6. フィルターに詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。 シャワーホース内のごみを水を流して取る。

7. 掃除が終わったらフィルターをシャワーホースの先端に戻し、シャワーホースをシャワーヘッドの奥に当たるまで差し込む。

フィルターの向きに注意してください。



8. 止め輪を元の場所に差し込む。

シャワーホースが十分に差し込まれていないと止め輪が取り付けません。

9. パッキンをシャワーヘッドに差し込む。

パッキンを水にぬらしてから行くと、差し込みやすくなります。

①パッキンの片側を押し込む。

②反対側を押し込む。

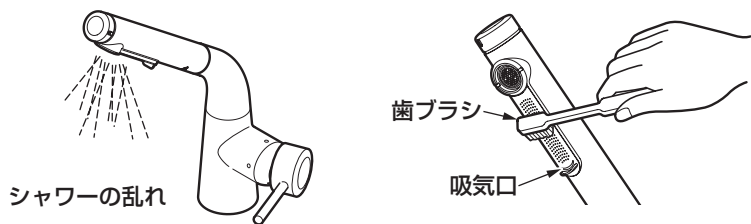
③中央部を押し込み、指を左右に滑らせてパッキンを全周確実に差し込む。

シャワーヘッドとパッキンの間にすき間があるとシャワーヘッド内部に水が浸入するおそれがあります。

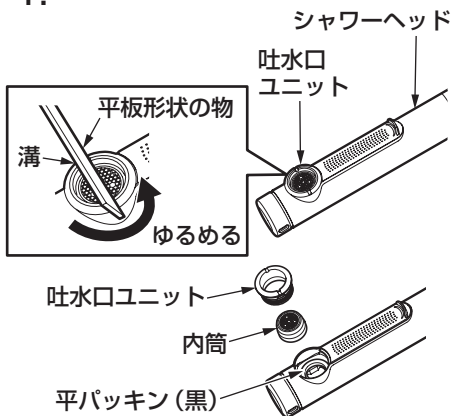
10. シャワーヘッドを引き出した状態で水を出し、ホース接続部からの水漏れがないことを確認する。

吐水口・散水板のお手入れ

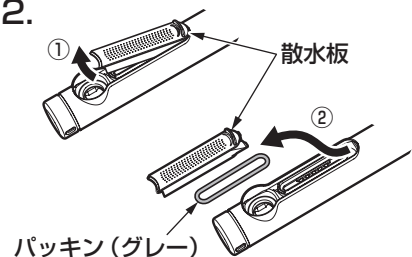
シャワーが乱れるときや吸気口などから水が漏れるときは、散水板表面のごみや吸気口の汚れを歯ブラシなどで取り除くと改善される場合があります。



1.



2.



1. 平板形状の物(バターナイフなど)を吐水口ユニットの溝に差し込み、矢印の方向に回して外す。

- ※散水板を傷つけないように注意してください。
- ※吐水口ユニットと一緒に内筒と平パッキン(黒)が外れます。平パッキンがない場合は、シャワーヘッドに残っていますので、傷つけないように外してください。
- ※取り外した吐水口ユニット、内筒、平パッキン(黒)を紛失しないように注意してください。

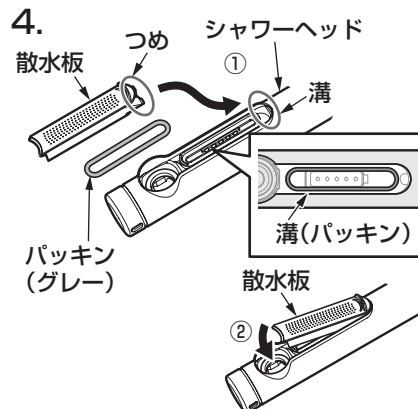
2. 散水板を矢印①、②の順番で取り外してください。

- ※散水板を外すとパッキン(グレー)と一緒に外れることがあります。
- ※取り外した散水板、パッキン(グレー)を紛失しないように注意してください。

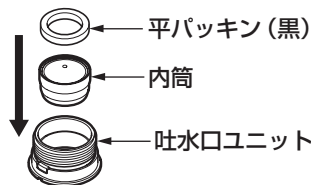
3.



4.



5.



6.



3. 内筒、散水板や吸気口に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

熱湯消毒した清潔な歯ブラシなどで行ってください。

お手入れの際にシャワーヘッドや水抜き穴に水をかけないでください。水が浸入することがあります。

4. パッキン(グレー)をシャワーヘッドの溝にはめ込んで、散水板のつめをシャワーヘッドの溝に挿入して、しっかり差し込み、①、②の順番でシャワーヘッド側に押し付ける。

シャワーヘッドの散水板を上向きにしてパッキン(グレー)が入っていることを確認して取り付けてください。パッキンの組み忘れや組み付け不良は、シャワーヘッド部や吸気口からの水漏れの原因となります。

5. 吐水口ユニットに内筒を入れ、平パッキン(黒)を載せて挿入する。

6. ねじの掛かりを確認して、平板形状の物(バターナイフなど)を吐水口キャップの溝に差し込み、押し付けながら締め込む。

- ※吐水口ユニットに平パッキン(黒)が入っているか確認してください。
- ※ねじが斜めに入らないように注意してください。
- ※散水板を傷つけないようにしてください。
- ※締め込みがゆるいと水漏れの原因になります。

7. お手入れが完了したあとは、接続部から水漏れがないことを確認する。(P.9参照)

故障かな？と思ったら

水抜き穴について

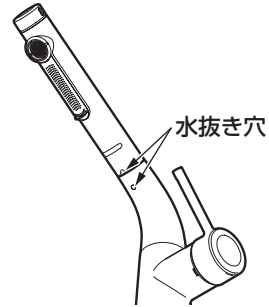
水抜き穴

シャワーヘッドやスパウト周辺から本体内部へ浸入した水を排出します。故障ではありません。

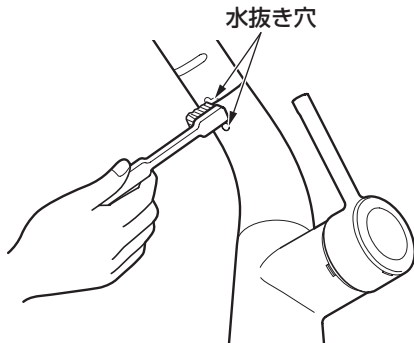
⚠ 注意

水抜き穴をふさがない。

※水抜き穴をふさいでしまうとシャワーヘッドやスパウト周辺から入った水が排出されず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



水抜き穴のお手入れ



本体正面にある水抜き穴についた汚れを歯ブラシや綿棒などで取り除く。

- ※水抜き穴をふさぐと、シャワーヘッドなどから入った水の排出ができなくなり故障や、水漏れの原因になります。
- ※汚れや水あかで水抜き穴がふさがると、故障や水漏れの原因になります。
- ※水抜き穴に水をかけないでください。本体部に水が浸入し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ修理を依頼してください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が出ない	フィルターや吐水口・散水板にごみなどが詰まっていますか。	フィルター・吐水口・散水板の掃除をする。	7～11ページ
流量が少ない	シャワーヘッド部から水漏れが発生していませんか。	フィルター・吐水口・散水板の掃除をする。	7～11ページ
温度調節がうまくできない	フィルター・吐水口・散水板の目詰まりはありませんか。	フィルター・吐水口・散水板の掃除をする。	7～11ページ
シャワーが乱れる	散水板の表面のごみや小穴の汚れ、目詰まりはありませんか。	散水板表面・内部の掃除をする。	10・11ページ
シャワーヘッド部や吸気口から水が漏れる	吐水が散水板を伝わって流れていませんか。	レバーハンドルで流量を調節する。	取扱説明書7ページ
	切替ハンドルはしっかり切り替えられていますか。	切替ハンドルを止まるまで回す。	6ページ
	フィルター・吐水口・散水板の目詰まりはありませんか。	フィルター・吐水口・散水板の掃除をする。	7～11ページ
	吐水口ユニットが斜めにして組み付けられていたり、ゆるんだりしていませんか。	吐水口ユニットを締めなおす。	10・11ページ
	吐水口ユニット、散水板部にパッキンが入っていますか。	吐水口ユニット、散水板を外して確認する。	10・11ページ
水抜き穴から水が垂れる	パッキンはしっかり溝に入っていますか。	パッキンはしっかり溝に入れる。	10・11ページ
水抜き穴から水が垂れる	シャワーヘッドとパッキンの間にすき間がありませんか。	パッキンを正しく入れる。	9ページ

●以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**

現象	説明	参照ページ
水を止めたあと水が垂れる。	吐水口部からの水垂れはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	6ページ